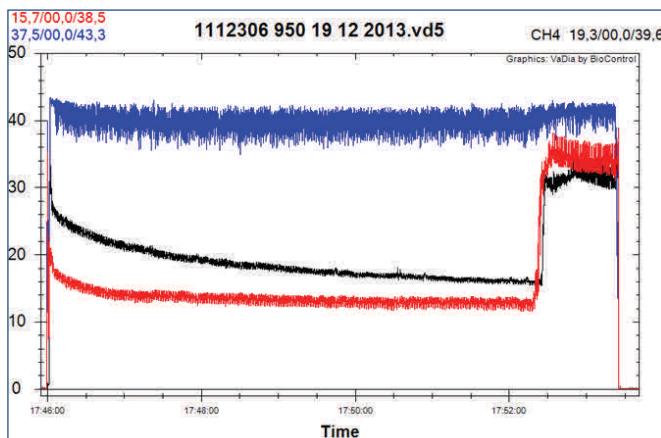
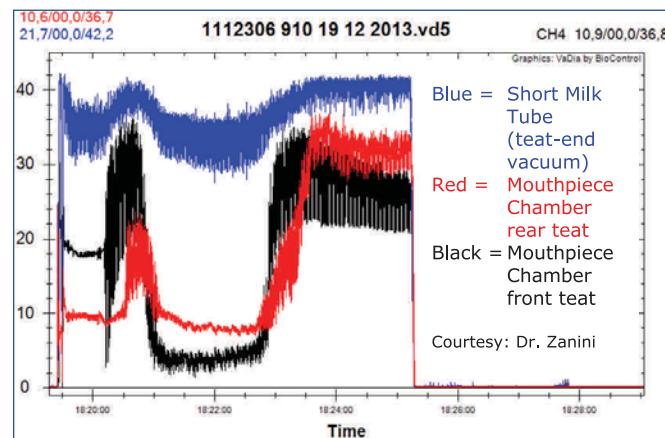


搾乳中の真空圧データ収集と真空波形の分析

VaDiaはバイオコントロール社が国際酪農連盟（International Dairy Federation : IDF）とノルウェーの最大手乳業協同組合のTine社の協力により開発した製品です。VaDiaは搾乳クラスタの4つの箇所の真空圧の測定をおこなうことができます。バッテリーで動作し、ティートカップに容易に装着できるよう設計され、小型化と軽量化が図られています。酪農分野におけるコンサルタント、指導をおこなう方々にとって、VaDiaは、より理想的な動態検査、静止検査を簡易におこなうことが体现できるツールです。



搾乳刺激正常。過搾乳なし、しぶい牛



搾乳刺激不正、バイモダリティ、過搾乳

IDFのプロジェクトグループ「搾乳動態検査と測定結果の解釈」はVaDiaを搾乳動態検査実施の測定器とすることを決めました。VaDiaを使用しての動態検査により、搾乳手技の良し悪しや、搾乳装置の不具合など、乳房炎コントロールに役立つデータを取得することができます。

真空ログはVaDia本体に記録され、PCでデータを解析します。Bluetoothストリーミングモードでご使用の場合は、離れた場所で搾乳中に結果を解析することができます。普段行われる搾乳と変わらない状態で、動態検査を行うことができる画期的な測定装置です。



小型、軽量、シェルに合わせた形状



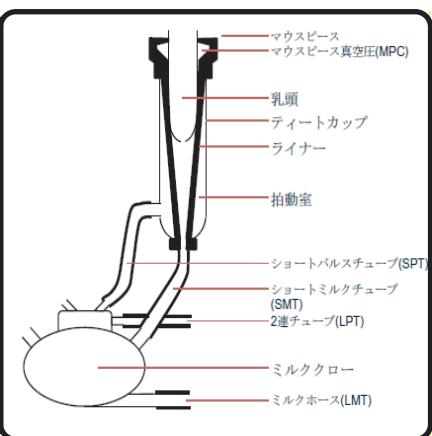
4チャンネル、インジケータランプ
防水USBコネクタ



充電式、単4アルカリ電池も使用可能



VaDiaをテープで貼り付け



最大4つの真空ログ箇所を選択

- 4 チャンネル, 200 サンプル/秒/チャンネル,
- 最大8時間のログ
- Bluetoothによるオンライン測定またはUSBケーブルで転送
- USB充電式、緊急時は単3電池も利用可能
- VaDia Suite 専用解析ソフトウェア（日本語）
- 小型・軽量HxWxD:9x6x3 cm, 85グラム
- 最大80 kPa, 精度± 0.2 kPa



VaDia Suiteによるデータ解析とレポート作成

- VaDia Suiteは以下のモジュールで装備されています。
 - 動態検査
 - パルセータテスト (ISO 6690)
 - クラスター落下テスト (ISO 6690)
- 常に最新のバージョンに自動更新されます。手動で再インストールする必要はありません。
- プラントの仕様や過去のテスト履歴など、顧客ごとにわかりやすくデータベース管理できます。
- メーカーの仕様に合わせ、顧客ごとにパルセータの基準値を定めることができます、基準を逸脱した値をハイライトすることができます。
- 動態検査でわかること:
 - 牛の搾乳性、搾乳の詳細、真空変動等
 - クロー、ライナー、自動離脱設定
- Bluetoothによるリアルタイム検証
- 会社のロゴをレポートに挿入できます。
- レポートのフォーマットは現在、主流となっているXMLを導入しています。
- 日本語表示

